

第1回まちづくり検討会 Bグループ意見 「私にとっての「幸せな暮らし」について考えよう」

| 分類 | 付箋に書かれたされた内容 | 備考 |
|-----------------|-------------------------------------|----|
| | 新東名で交通の便がいい | |
| 身土不二 | お茶がおいしい | |
| | 豊かな水がある | |
| | その土地の恵みを頂けるとき（食べ物、水、燃料（薪、杉葉）） | |
| | 野菜づくり（自分で作ったりもらったりするとき） | |
| 自然いっぱい心と和らぐ町 | 森川橋から見る夕日がきれい | |
| | 自然の移ろい、変化（生き物、植物）を感じられるとき | |
| | 天然動物園（しか、いのしし、さる、フクビシン等） | |
| | 地域、自然を守りたいと感じるとき、危機感のウラ側？ | |
| | 季節の移ろいが身近に感じれる | |
| 行政サービスが感じよくて安心 | 病院がある | |
| | 役場感じいい | |
| | 職員と住民の距離が近い | |
| | 家庭医療クリニックがある | |
| | 公立病院がある | |
| 見ても住んでも…幸せ | 静かな住環境 | |
| | 自分、家族で手作りのもので暮らしができていくとき（米、お味噌、家、机） | |
| | 町並にいろいろな発見がある | |
| | 森の中の暮らしを家族で楽しんでいるとき | |
| | 歴史や文化を勉強できる | |
| 子どもイキイキのびのび大人幸せ | 高校がある | |
| | 祭りで子どもが育つ、みんなで守る、育てる | |
| | 校庭で遊ぶ子どもたち | |
| | 子どもたちが素直でよい | |
| | 子どもたちとあいさつ、会話ができる | |
| ハマればヤミツキ、人の愛 | 参加できるイベントが多い（交流が増える） | |
| | 地域と人との交流 | |
| | 地域のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流（共同作業） | |
| | 地域の団結力 | |
| | 人間関係が近い | |
| | 愛が深い | |
| | 言葉が（方言）があったかい | |
| | 森町の地域の人を楽しそうに誇らしげに町の話をしてくれるとき | |
| | 人間関係がうまくいってればとってもよい | |
| | 地域の子どもの成長をうれしく？心配したり、かなり身近に感じるとき | |

私にとっての「幸せな暮らし」について考えよう

新車名で
交通のバシカ
イイ

シド フ ジ
身土不ニ

お茶が
おいしい

$\frac{1}{2} \leq \alpha < 1$
にある.

その土地の恵み
を頂戴す時。
食む。水。
燃料(薪、木炭)

野菜づくし
(各自で作ったり
もらったり可也)

森川 橋から
見る
夕日がきれい

自然の
おこる変化
(生物・地質)
を感じれる時

天然動物園
(しな・いのしし・うさぎ)
ハクビシン等

地域、自然を
守りたいと感じる
危機感の
ウラ側？

季節の移ろい
が身近に感じ
られる。

行政サービスを感じよう

病院
がある

役端
感じいい

職員と住民
の距離が
近い。

富山県医療
クリニック
がある。

公立病院
がある。

靜心
住環境

自分、家族で
手作りしたもの
で喜んでいる時。
(果、おやつ、家族)

田舎に
いろいろと
発見がある

木
木々の中の
暮かしを家族
で楽しんでいる時

歴史や文化を
勉強する

高校か
あ子

解り
子にてもきつ
みんなど守
音
(: 底)

校庭で遊ぶ
子どもたち

子供たちが
素直でよい。

子ども達と
あいさつ、会話
ができる。

11月には"ヤミツキ"の

参加できる
イベントが多い
(交流が増える)

地域の人と
交流

士と或の太じろん
おぼろん
との交流。
共同作業。

地域の
団結力

人間関係
が近い

愛が
深い。

言葉(方言)が
あったかい

本國の工業元々人成
衆に於ては「 $\frac{1}{2}$ 」に
國の工業元々人成

人間関係
か'ういい、242
8,27もよみ

地域の子どもの
 成長を
 うかしく? 心算(17-)
 かたり 身近に
 感じ ~~かたり~~
 2005